



特殊潤滑剤SOLVEST

- 本社所在地：神奈川県秦野市立野台
- 事業概要：特殊潤滑剤の開発・製造・販売及び表面処理加工
- 常時使用する従業員：119名  
(2025年3月期)
- 現在の売上高：58億円  
(2025年3月期)
- 法人番号：8010701022755
- Web：https://stt-inc.co.jp

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
菅澤 敬文

## 潤滑剤による低炭素社会の実現

エステーティは潤滑剤を通じ、自動車の燃費、電費の向上を実現し、自動車産業の低炭素モビリティを実現する世界を目指します。今後もHEV、BEV、FCV等に必要不可欠な潤滑剤として、自動車産業を通じて低炭素社会へ貢献するビジョンを達成したいと考えています。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年の売上高達成に向け、年率12%程度の成長を目指す。

2029年3月期：9,223百万円  
 2030年3月期：**10,008百万円**  
 2031年3月期：10,632百万円  
 2032年3月期：11,281百万円

### 課題

- ①自動車産業の変革に沿ったスピーディーな高機能製品開発と製造
- ②電動化に伴い低摩擦、高耐久、静音性の潤滑剤ニーズ対応
- ③既存ビジネスを応用した新規ビジネスモデルの創出

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ①愛知県刈谷市の工場建屋新設による新規製造ライン拡大
- ②愛知地区でのテクニカルセンター設立  
実機試験機導入による高性能潤滑剤の開発
- ③潤滑剤材料を用いた低炭素に貢献する新規ビジネスモデルの創出

### 実施体制

- ①当社顧客の集中する愛知県刈谷市に工場建屋新設し、スピーディーな製造、開発体制の構築
- ②実機試験機を用いて、より顧客のニーズに沿ったBEV用潤滑剤の開発及び製造体制の確立
- ③潤滑剤の材料技術に加え、ナノ技術、成型技術を応用、低炭素化に貢献する新規ビジネスモデルの創出と開発

## 自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

### ①愛知県刈谷市の工場建屋新設（FY2027～）

当社顧客の集中する愛知県刈谷市に工場建屋新設し、スピーディーな製造、開発体制を構築する。  
刈谷工場への投資では、**AI活用、自動化、省人化**による効率化追求により生産性向上を図るとともに、当社全拠点の**モデル工場**とする。

【刈谷工場】



### ②愛知地区テクニカルセンター設立（FY2028～）

自動車のBEV化に伴い、今後採用増が見込まれるBEV用の電動ドアや操舵系変速機構、車体機構などに製品開発体制の強化を行う。  
現在、神奈川県秦野本社のみ有する研究開発拠点を、当社顧客と近い刈谷事業所にも設立、**スピーディーな開発体制**を構築する。  
実機相当試験機を導入する事で自動車変革期のニーズに沿った高付加価値の製品開発を推進し、顧客の**QCDにマッチした量産化**を実現する。

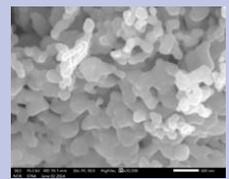
### ③新規潤滑領域の新ビジネスの創出（FY2027～）

既存の表面処理やグリースなど潤滑製品から、部品そのものの潤滑性向上へイノベーションを図る。  
従来ビジネスモデル：部品母材へのコーティングやグリース塗布により、潤滑する部品として付加価値付与  
新ビジネスモデル：部品母材自体の潤滑性を向上させる。潤滑事業で培った**材料技術**に加え、**ナノ技術、成型技術**を応用し潤滑部品として製造するビジネスモデル。潤滑剤製造工程で余分なエネルギーを必要とせず、**低炭素**なものづくりと自動車の性能向上。

【潤滑部品-試作品】



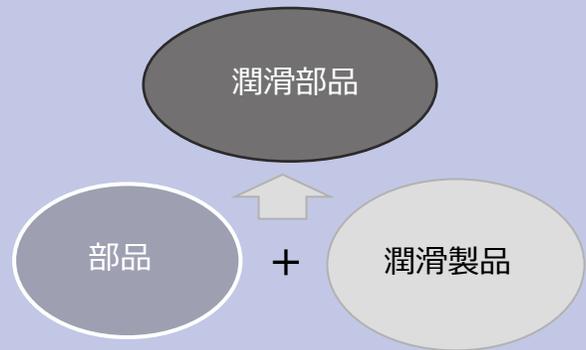
【ナノ粒子の例】



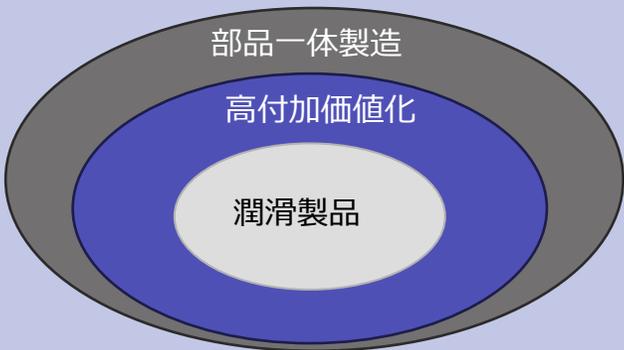
### ④新規雇用の拡大

上記3項目に必要な人材登用を続ける事で地域社会への貢献、従業員の所得拡大により、会社と従業員の成長へ繋げる。

【従来のビジネスモデル】



【新ビジネスモデル】



【売上予測】

